

授 業 科 目 名		授 業 時 間
再生可能エネルギーの LCC と LCA		3
担 当 講 師 名	所 属	
三島 望	秋田大学大学院理工学研究科	
<p>授業の目的</p> <p>再生可能エネルギーの評価において、真のエネルギー効率 (Energy Return on Investment) が重要な観点である。そのための基礎となる手法として LCC と LCA を学ぶことを目的とする。</p>		
<p>授業の概要</p> <p>(1) 各種エネルギー源をコスト効率、環境効率の両面から比較することを通じて LCC, LCA の手法の概要について説明する。</p> <p>(2) エネルギーシステムを SD (システムダイナミクス) によって分析する方法について概説する。</p>		
<p>受講生の達成目標</p> <p>(1) LCC, LCA の基本概念を理解し、再生可能エネルギーの評価に適用するプロセスを知る。</p> <p>(2) LCC, LCA を適用する際の注意点 (システム境界、機能単位の明確化など) を知る。</p>		
<p>成績評価の方法と基準</p> <p>講義内容に沿って、演習、レポート、小テストなどを課し、総合的な達成度の評価を行う。</p> <p>各種課題、レポートなどを総合評価し、60%以上の達成度で合格とする。</p>		
<p>教科書・参考書</p> <p>教科書等はない。配布資料等により授業を進める予定。</p>		